

平成23年度事業報告について

I. 技術振興事業について

(1) 技術相談について

- ・関係支援機関と連携し取り組んでいる。

○火力発電所の廃棄物に関する技術相談について、NTCを紹介した旨の連絡(8月8日)

○試作機による発電量等の調査、インバータ関係で、佐世保高専、財団、工業技術センター等への相談(8月10日)

○バイオマスエネルギー関係に関する相談(10月31日)、現在佐世保産業支援センターに対応依頼している。

(2) 技術研究会(交流会)について

①中国との交流会について

○フォーラムディスカッション「中小企業の国際化と国際人材育成と発掘のために」

廈門経済技術交流研究会、佐世保市、佐世保高専学術交流会と連携し開催。



◆日時;平成23年7月22日(金)14:00~15:30

◆場所;佐世保高専 大会議室

◆参加者;廈門理工学院教員、学生;7名、
企業及び行政機関;6名、
佐世保高専教員、学生;7名、

◆通訳;5名(佐世保市国際交流員、技術研修生等)

②高専・大学・公設試験場が開発したシーズの活用

設立5周年記念講演会及び技術シーズ発表会を開催しました。

◆日 時 平成23年12月6日(火)13:00~17:30

◆場 所 レオプラザホテル佐世保(三浦町4-28)

◆参加者 60名(産18名、学21名、官19名、民2名)

◆内 容 13:00- 開会挨拶(NTC会長(佐世保高専校長)中尾充宏)

13:05- 記念講演Ⅰ(精華女子短期大学長 井上雅弘)

13:40- 技術シーズ発表会

16:50- 記念講演Ⅱ(NTC会長(佐世保高専校長)中尾充宏)

【記念講演Ⅰ】(井上学長) 設立5周年を振り返って 【記念講演Ⅱ】(中尾会長)



「県北地域活性化への今後の取組について」



【技術シーズ発表会】



技術シーズ発表会参加機関

1. 佐世保工業高等専門学校（4件）
2. 長崎県工業技術センター（4件）
3. 長崎県立大学（1件）

4. 長崎県窯業技術センター（4件）
5. 長崎大学（3件）
6. 長崎総合技術大学（2件）



【記念祝賀会】18:00-

③工業団地等との技術研究会（交流会）について

○白岳・沖新地域工業団地との技術研究交流会

日 時；平成24年2月27日（月）16:00～19:30

場 所；佐世保工業高等専門学校 多目的教室

参加者；参加企業9社（11名）、参加機関6機関（27名）計38名



技術研究交流会

懇談会（コーヒータイム）



④福祉機器研究会の開催について（工業技術センターとの連携）

○第2回福祉機器研究会

- ・福祉支援システム技術研究会との合同開催で実施した。
- ・福祉機器技術セミナー「福祉用具の活用・使用方法と介護保険制度から見た福祉用具の供給について」国際医療福祉大学 北島栄二准教授の講演も同時に開催された。

日 時；平成24年2月20日（月）16:45～18:00（15:30～16:40）

場 所；長崎県工業技術センター 大会議室

参加者；企業・機関10名 幹事5名（工業技術センター）

⑤農商工連携事業として長崎県植物工場実用化協議会の推進

○「集密型植物工場」では、国内初と言われる、育成棚の回転式・植物工場を開発。
2010年度に実証実験し、11年度以降の実用化と収穫物の販売を推進

⑥環境関係事業について

- ・第1回の打合せ（佐世保高専の原主査、城野委員、窯業技術センターの阿部委員）
 - ・アンケート調査素案、会員関連企業の調査等を事務局で（案）の作成
- ・第2回技術交流検討WGにアンケート調査表（案）の提出
 - ・研究会立ち上げ準備方法、環境問題関連企業等との連携について、
 - ①環境関係は学・行政で主導した方がよい。②佐世保市のバイオマス構想、財団の海洋技術関係等の関連（連携）調査等の意見が出され、
- ・第3回技術交流検討WGにおいて、平成24年度に環境関係分野のセミナーの開催、アンケートの実施等を行い、研究会を立ち上げる計画とした。

⑦組込み技術コミュニティ（NET-C）（研究会）について

毎月 第4火曜日（予定）に、17：00から20：00頃まで、
組込システムを活用した事業の検討等について、研究会（意見交換）が実施されている。

◎本年度地域技術事業化推進・連携体支援事業補助金に「いつでもどこでもタクシー&バス・ログシステム」が採択され、システム開発・実証実験等が行われた。

⑧佐世保EVエコタウン構想との連携について

（SSK内部では検討されておられるとのこと。）

(3) 講演会について

①五周年記念講演会を実施・・・12月6日(火) 13：00～17：30

・技術シーズ発表会と合同開催（先ほど（2）の②で報告したとおり）

②各団体との共催、後援等については、引続き積極的に実施する。

○効率化セミナー「こうすれば効率化は実現できる！」



平成23年9月22日(金)18:00～20:00、

(共催;佐世保市(産業支援センター)

佐世保高専で実施、39名参加があり、終了後、講師との情報交換等を行った。

○ベンチャーサロンサセボ「新エネルギーと企業の進む道」

平成24年1月12日(木)16：00～17：30(共催;長崎県産業振興財団)

○IT先端技術セミナー

平成24年1月24日(火)13：30～17：00(共催;佐世保産業情報プラザ)

(佐世保高専から電子制御工学科4年生(35名)も参加した。)

○海洋セミナー

平成24年1月27日(金)14：30～17：35(後援;長崎県産業振興財団)

II. 人材育成事業について

(1) 地元企業人材の育成

①人材育成事業の自立化について、(N T C人材育成検討WGでの検討)

○事業の実施体制、実施内容(講座、調査)の再構築の検討を行った。

12月佐世保市産業振興課、長崎県産業人材課に提案書(別添資料1)作成し、提出。

- ・8月企業訪問及びメールによるアンケート調査を実施し、N T Cとして特色のある(差別化した)研修を計画することなどを検討し、次年度以降における自立化(受益者負担)での実施は困難であるなどから、引き続き、佐世保市・長崎県等へ提案要望することとして11月にまとめ、12月に提出した。

②長崎県産業人材課人材育成事業との連携について

㊦中核人材育成セミナー 「品質・工程管理者養成コース」



日 時 ; 10月15日(土)、22日(土)、
9:00~16:00

場 所 ; 佐世保高専視聴覚、
参加者 ; 9名(定員20名)。



講 義 ㊦
シュミレーション⇒

㊧環境・エネルギー関連講座 ;

「環境の世紀について考える～地球との絆、社会との絆、次世代への架け橋～」



日 時 ; 11月15日(火)、13:20~15:00

場 所 ; 佐世保高専大講義室

参加者 ; 68名

(企業3名、佐世保高専教職員、学生65名)



講 義 ㊧

質疑応答⇒

㊦ 3次元CAD講座；「自動車産業における3Dデータの活用事例」

日時；12月12日(月)15:10～16:50

場所；佐世保高専大講義室

参加者；51名（佐世保高専教職員、学生51名）

👉講義



㊧ 組込みシステム講座；(財)長崎県産業振興財団との共催

日時；2月11日(土)、12日(日)、
25日(土)、26日(日)

場所；長崎県工業技術センター

参加者；22名（定員17名）



㊨ 平成22年度ものづくり分野の人材育成・確保事業(2次募集)分

管理法人 長崎県産業振興財団 申請額9,716,978円

8講座（うち2講座は2回実施）実施結果について、(別添資料2-1、2-2、2-3)

3次元CAD研修2回実施(10月、12月)



ロボット溶接研修(実習)
2回実施(7月、12月)

材料別溶接技術者養成研修



溶接解析実演(JIS溶接技術者育成研修時)



④佐世保高専との連携事業について

- ⑦「機械研削用研削盤取扱業務」に関する特別教育（佐世保異業種交流協会、佐世保市産業支援センターとの共催）



日時；1月14日(土)、22日(日) 9:00-16:00
場所；佐世保高専多目的教室、実習工場
参加者；14名(定員 10名)



- ⑧[N/Cプログラミング講座]「マクロの基本」(西九州テクノコンソーシアムとの共催)



日時；1月28日(土)、29日(日)、2月4日(土)、5日(日)
場所；佐世保高専CAD室
参加者；8名(定員10名)

講義



演習

アンケート集計結果(別添資料3)

(2) 地元学生の育成(企業と学生の交流促進)

- ①佐世保高専の長期インターンシップの実施について

- ・高専生4年生対象、夏季休暇中1ヶ月間企業へ滞在、この間に問題の所在とその性質を考察、その後も企業訪問し指導教員の指導・協力の下、問題解決方法を模索。
- ・卒業研究テーマとして、企業担当者、指導教員と連携し研究開発に従事する。

等について23年度より実施された。

今年度は4名(各学科1名)が4企業からの受け入れがあり、2社とは現在も進行中である。

*なお、本事業には受入企業への支援事業(長崎県産業人材課)も実施された。

- ②佐世保高専の企業説明会について

平成23年10月24日(月) 13:20~16:50 第二体育館



参加企業 21社

対象学生 本科4年生及び専攻科1年生

13:20 開会挨拶
13:30 企業説明(紹介、説明等)
1社3分。
15:00 休憩
15:10 企業ブース訪問・詳細情報収集(5社以上)、アンケート
16:50 終了

Ⅲ. 情報発信事業について

(1) 会員の企業の更新の促進

西九州テクノコンソーシアム Web サイトの活用について継続

○7月11日更新のための Web サイト個別管理に関する連絡(2件)を行った。

(2) 事業報告等会員への連絡について

① N T C H P の更新について(お知らせ)を3回、会員へメールで送信

○6月23日、12月21日、2月16日に下記事項の情報発信を行った。

イベントスケジュール → 「講座情報」掲載

イベント情報 → 「人材養成研修」掲載

事業報告 → 「総会」「活動報告」「事業計画」掲載

② H P のお知らせ欄の更新

○6月23日、12月21日(受講生募集)、

○8月10日(効率化セミナー)11月4日(「設立5周年記念講演会及び技術シーズ発表会」)

③ H P の更新情報欄の更新

○6月23日、12月21日、(受講生募集情報)

○8月10日(セミナー開催情報)、11月4日(NTC「設立5周年記念講演会」開催情報)

○12月21日(事業報告更新)

○1月13日、2月14日(イベントスケジュール更新)

(3) 各機関との連携・各機関の情報掲載(セミナー等の案内)(別添資料4)

○各会員への佐世保高専企画係に協力をお願いし、メール及びFAXでの連絡と併用し、イベントスケジュールに掲載等、随時実施した。

○4月11日各会員へメール又はFAXの連絡先変更届を依頼した。(上記連絡のため)11件の連絡があった。(企業等5件。各機関6件)

(4) N T C の H P のアクセス解析について(別添資料5)

○企業者リストで多くのアクセスがあること

○メール等で情報発信しているイベント、人材育成、各機関のセミナー等がよく見られている。

(5) その他

・「ながさき産業人材育成ポータルサイト」へリンクしました。(別添資料6)

<http://jinzai-ikusei.pref.nagasaki.jp/link.html>

IV. 佐世保市中小企業等支援事業について

(1) 審査会委託業務の実施

- ・事前ヒヤリング企業訪問（5月）10件の申請があった。
- ・審査会（6月14日開催）6件の採択があった。
- ・中間フォロー企業訪問（11月—12月）実施
- ・実績報告企業訪問（3月）実施

V. その他

- (1) 佐世保高専地域共同テクノセンターが設置された。

平成24年3月末 竣工。2階建 420㎡

今後開所式、お披露目式等の計画を設備等の整備状況を見て行う。